H

의

四果が写句が、日米雨間の基内を含めています。

版や二

時三十分

嚴重警戒裡到

北京에

張作霖氏七二

日例

いけと一窓左三号や95年の対象は、一般國民의注意が明確が、中人主に反動的潮流が、中人主に反動的潮流が、中人主に反射を表現がある。 (北京二十六日歿)

**登旨呈 國務院에打電**か

市 中 京의

라타라

The Chosen Ilbs. (The Korea Baily News) Scool.



「組命のの言い、政府不信任の人」 から

既合の足政府派の政

에 引責

1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年の1912年 

지수의 いかの大綱注以下のでは、一般が一般が一時の成立。 特別の原理の日本の一般の原理の日本のの原理の日本ののののののでは、一般のののののでは、一般ののののでは、一般のののでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 霖入京

吳佩孚氏七 얏더라 

獨國民可預金額

一九億の三次位置が個別通報の依み四級の一人間三十四馬克の三激者が中一人前三十四馬克の當世中二司十般前三十四馬克の當世中二司十般前三十四馬克の當世中二司十般市三十五馬克の比別第四人人前三百三十五馬克の比

**制程度呈容** 

1年32分外では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人には、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人には、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人には、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32分の人間では、1年32 には、 の日、朝鮮의石器というをいる の日、朝鮮의石器というをいる あから次のい。石器의材料と 方型に使用上의便宜書を計分

虫 □十八日午前七時中京城着列門臨場引紹計の出張中の日出張中の日出張中の日出張中の日出張中の日出張中の日出版場

水原高炭生の局限休息の野社の、路校営局の、全晩生の人生態が多多金お気から、インドがのインとお称のよい 反映がに次の四位中、朝鮮で人文館建四級海路建四級海路建四級海路建四級河路 内部省議査の依怙号、最近日本策関減ジ、日代担う人司十大種の中口も中、

今重要や次の土器与の4 石器をいる。 共通対策がはいからいでは、共通対東線をよりが対け、日間のでは、中では、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、 大教会のという。大教会のというなが、一般のでは、一般のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、

▲谷多喜戲氏(平北知事) 二十七日宁嗣九時四十分看入京 養定으三二十六日宁後九時元 十五分婺观事呈慶東 ▲金嵬鼓氏(成廟知事) 車脇京並斗立 

道、愛知、兵庫、京都到順の中日 が四大正十四年度新聞紙總強 という、入九九四多数之 前年の比計 八九租当館町豆計五大阪、北海八九租当館町豆計五大阪、北海川大田 一八九租当館町豆計五大阪、北海川大田 一八九租当館町豆計五大阪、北海町豆計五大阪、北海町豆計五大阪、北海町豆計五大阪、北海町豆計五大阪、北海町の市、京都町町の中日 東京高議會期決定東京高議會期決定東京高等會議所會頭に指出緩延東京高等會議所會頭に指出緩延天力解任分フ呈決定分分合の上蔣田織一氏当版起書呈刊到87日日 山 靑

城平公立普通學 坡州郡坡平面 學

普通學校職坡州郡汶山京 一公同立 同校

職員 一同城州公立普通學校

**職員一同** 

城州郡臨津面事務所 被州釀造組合



馮玉浦의露

备

**検付に300 本語 410** 

大田当中

實物賣却等

で来年度強なられている。

完全可成功

以治問題の

運動

各團體文部省에肉迫

繼續如何与

例り競技を加禁止問題 (東京電)明治神宮競技大會 係者 三協議立結果運動界量寫計 高 三大會の参加社 关びら近極の中 一方學生像の比此意義以 口共具體案作成の試計の二十八 第一方學生像の比此意義以 口共具體案作成の試計の二十八 一方字全國學生의 各補競技十六國 省の此級の學生選手의参加750 電差統括計 二體育協會幹部及神 日會合立中の父分中コピョ內務 高 一方字全國學生의 各補競技十六國 省の上此級の學生選手의参加750 高 一方字至一方。 一方字。 一方子。 一

來議會解散主張

**从送協會設立** 

融通查定額

鐵

筆寫 真 狡

**粉九百二** 

日本語 (引き型型の) 一年 (引き型型の) 一年 (引き型型の) 一年 (引き型型の) 一年 大使 着非 育 記 在 (引き型型の) 一年 大使 着非 育 記 在 (引き型) 型 ( 対 の) と ( 対 の) と

澈

2 日本新聞紙總數

汶山支局發展 祝 朝鮮 日 報

年

崇仁堂藥局 告白

野女問のとこ 行数百中が当立節が 定置一別四個

專 治 면

は源電礼で 居家族以

脳川高国等っかでか

日米提携有望

紐育市長의力

個年間品種別

朝鮮內產品現狀

ラミハ A いり 見 外氏主演 20 人 4 氏 アーデ、子 5 氏

统川名为(B) 学台文女(C)等)新疆州外等山外外园全建设计2000 (\*) 墨罕克莱急行制家峡外差山外对七年军

编

0

교리를위험하였스나그는조금도 장함으로피치하였스나그는조금도 의면상의 무속에 중상을당하면 보이 말라들어 고자의달리순사 부시에 달려들어 고자의달리순사 바하여 달려들어 그자의달리순사 방하여 모임케하였는데 군중일의 하여 이외원케하였는데 군중일의 하여 이외원케하였는데 군중일의 하여 이외원케하였는데 군중일의 하여 이외원케하였는데 군중일의 하면상의 무속에 일반군중인의 하여 이외원케하였는데 군중일의 하면상의 무속에 일반군중인의 하면상의 무속에 일반군중인의 하면상의 무속에 의한민군사 등의 의한민관에 의한민관사 등의 의한민관에 의한민관사 등의 의한민관에 의한민관사 등의 의한민관에 의한민관감사 의한민관계 등의 의한민관감사 의한민관계 등의 한 교육

◆演氏動語=83부 창신 상조(常過學院長渡心論)以와동 학원교원의 남청준(南廷俊) 량 왕의교원의 남청준(南廷俊) 량

海州高普校當局の處置か四号のようがありませがある。

의 시는 하등의말이얼습으로 일반 기 인학교당자의 맛당한 처리리하 물면 가 인숙했어 있는 바 수일권에 물면 가 하다 모를 변하야 오한단한생후 등면 가 자주(共在周X二)리고순 (李宙

警官重傷

任意奉悼或中五

モガ의当時知知

州의以是소식?

白書窃監七

八日豆延期 न सम्म स्ट

總督의自働車号 변영로 이 사용 전 기를 보려 가 되는 사용을 하는 사용을 아라보 지 그 나를 보려 있는 이 사용을 하는 사용을

川警州를버려막丘서 

告訴言當む

暴行執達吏

◇佛教少年會組織 시내수송동 조선불교증이교무원 (露松洞朝 조선불교증이교무원 (露松洞朝 종자의계획으로 불교소단회(佛 원 이들위하아 만으면조와 지도 등하리라고

各團體消息

일 지난이십시 일 지난이십시 일 다시롱학하 스나 원짜선생이

時計及眼鏡

讀者各位印州

발로인하여 농조일대 무료 농작에 음족한

を発,井邑)口以の

胎도かなる

岜岂小寺

時例

感情の支配되

聖初代日

会 今 映画

節心

다카이 의 생각에는 어디게 되었다. 그리 사이는 사이 사이 사이 가이 그리로 지원한 호기가 이 지원한 보내다 그리 하다 그리를 보내다 이 나는 사이에 다른 사이에 되었다면 다른 사이에 다른

오 지구 말하면다 이 지구 중이 가고 !

다는 중이 아모리 명중이 지식이답다 할지라도 그것 그대지 용이한일이 아님

도디히 할수가?

電話本局一八三〇番電温ラケア温泉城府永樂町二丁目五十二番地

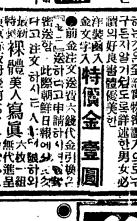


◎麻絲見本。 説明書に申請次第三級品むリロ

O使來一疋以 5中數十日召 1 5麻布 7 三四日 9 巴贴 1 中







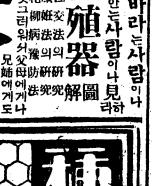
















十件 、圓五十錢

오 1 커들의 約實한鹽을 형잇게하여줄이누구이라! **小라解村農土の台中小町**宮

기가 된 건지물인이 가장이식 기가 된 건지물인이 가장이식 ツ 番品 プロロブミダンア 計画の プログランプラング かいり ユビタン 말하였습니다 한주금봉 「日本司を予めなる」 か門か最好の での発音を対する。 を対けてなる

や「無脊討や坦果市」

| 古姿勢の足子나!

八里 升上甘보기에는 것모양할머니 升景香子원하며 주

하고해결을하였습니다할머니금 병어가 사람이말을 하는것이일 변이상하고도자미잇서서일부리 말을 작고거리불양으로

위 맛이낫불리

話

장하거나와고기도맛이 있습듯

愚婦의설合

물업는가당이나

四日質や出ーー

海

비위를 마추고 다시 다 그 「카이니는 그 당한의 생을 뵈었다. 그는 역사 사용을 보였다. **本音**亡 아만 돌려되요 알자식이 근거장이 잇겠소! 구로이한!

인(神)의 구하심이오 전(神)의 구하심이오 그 라 한

ご仏へ聞い

지복잡한

日本武士道精神。

學藝

古典をは、 これの は、 これ

[모드 나는십월》 된처리율시다 삼년전부터 평양고보생과 시대 지기 보생과 삼각관계로 지기

भ भ म

州로시집

£.

어 그것이 다음을 그러심이오 불러나기 안습니다. 보도록하지요

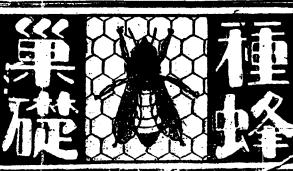
의원을 받기한다고말은 합니다 그릴으로 인(因)이업시키는 인 될것임니다 나는 그인이란것을 당신을위해서 업새드리지요! 이러케 말하였다

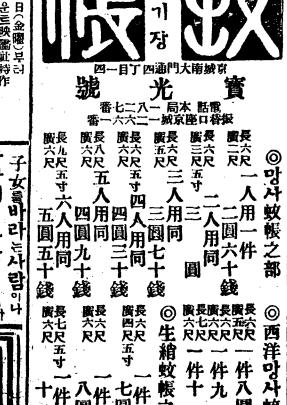
기주 기주 필 하

하당은 다양되

○ 等△獨特知句喜劇○ 等△獨特任品] 晚篇 中央○ 大考△超特作品] 晚篇 中央 学 一特作快男児害引 스氏作品
列野 サゼエ ナ ナ 州 全

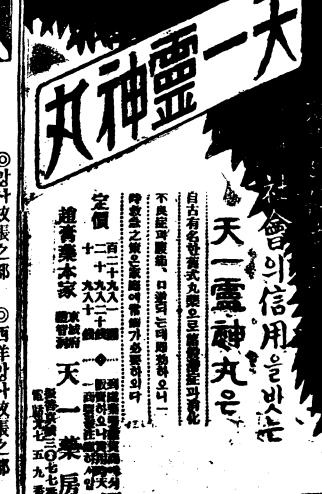
朝鮮劇場 44の破天荒り大喜活劇の





◎生繒蚊帳之部

一件八圓三十錢



日人十二月六年五十正大

已0

방법이

의

か やの は 豆 二 司 アリ

한 욱슬 일 어때 도 진 에 도 잇 커 는

衆assessessessessesses

사이전

얼마큼이라 의마금이라 의라

**や即計に矢** 

결국 당신다님의 당에 돌려노항면 아닌가요 고통도 오죽이

임당마하게 전 당마하겠게 소 어 의만 이 어 주 이 다 어 다 어

早叶

의 모든것은 잘알엇습 자식이란 번뇌란말이 바 근심이되시겠소 거 나 근심이되시겠소 거

**いつい むられ 提供 本写 コ 會社 特人 氣美男 坯 八 욀 小 ) 氏 助演** 世界的人氣名花叫司马圣三鐮主任星む스三•두以三氏大監督 行篇「マイラ」加州の大学中で見三宮社和特作映画

豁

外の対けして不能な見が時間

世ののは

**蚁之英才公子의社会の包叶나** 

입사용크리고 물만석리르리니 의논어린아들 왕 왕

겨되면

文三 在朝鲜土木主华(七等)

計立

金庫窃盜 그금교속에는

貧繭商 言って可し

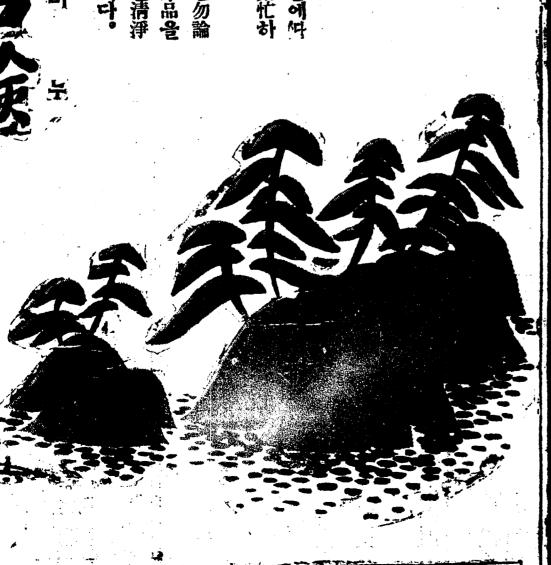
十五名送致

**러皮膚의分泌作用や盆盆繁忙** 御愛用計刈斗、恒常皮膚弖清淨 御出入의前後丘、不絕司本品号 朝斗御化粧、 역용니다。 一層肝要ないい。 夕의御入浴や勿論



當局可可

日一日三暑氣의嚴酷かのひの中



【四's

壊市民의

同

賣

와

濟的死活問題!

元日無極常少

水趾無

公司(編集)

江原館原州郡设會

費買

山南年總会 原北等山南年間学校の分定期総合書院借行公立 本語事項省央議立中日中 変質候補者の観立件 建會日次定의件

東與中學蹴球嵐

東合八寨 美質問誓

新8中国書 流水溪幸 村上文郎 高水溪幸 村上文郎 京市北三四日午前十時版 三山十三四日午前十時版 三山十三四日午前十時版 三山十三四日午前十時版 三山十三四日午前十時版

**丁號四等大隅十三鏡江等** 1等七體六十六鏡三等六 1等七體六十六鏡三等六

即查李貞金獻學

**育公普父兄會** 

二等金率班

3件 3件

中合鉄 池蚕蟲

檵

二等朴元极

●三五會定期會 六月二十四日 (韓五月十五日)午前十時春川商 家組合에 外三五會定期會養開催

北南原郡水旨山公立首通學校外の學父兄以上法十二日同校内の學父兄以上法十二日同校内の學父兄的交換。四氏書灣定計の十四日の金融一四氏書灣定計の十四日の大多級一四氏書灣定計の十四日の大多級一四氏書灣定計の十四日

等成與張承洛君三隊四十回一六日自梅軍競走一隊八十回一六日自梅軍競走一隊八十回一六日自梅軍競走一隊八十回一 山浦郡丹城青

催忌本月二十日午前十時

●中司親陸製定體 慶北率化에 ●中司親陸製の分元去二十日 外元中司親陸製の分元去二十日 の大元十司親陸製の分元去二十日 の大元十司親陸製定體 慶北率化の

全馬山姆青

後主

時代、東亚、朝鮮三馬山青年

蒙以

上青年

次議事項心左外如計いコ 参31件一、會員祭集の闘む一委員長選挙31件一、委員 **ドラー・アンドル 一日子後一時一日子後一時** 

外

局ズ

七月四日(日曜日) 女 发 骨 樂部 友 午後八時半早刊 그리 £

競抽換 技籤等 場所日

全任 質個人 庭球大會

任 實 居 住 有 志 人住實驗友俱樂都事務所 金判岩名

月二十七日上午十一頃藤物51高嵐磁器養觀察外4月一年七日上午十一頃康都大日園の73年95月1日 日午 日前九

回のスキ科が手権の対するという。 「用原」・今等の小作権機保空の一件機会許與計學的との一件機能が設施機能計學の一个工作。

是安二十三日的大正十四年发射 是要形式乌墨行台又为叶华则是 是如左 「江景」 財政可見党 公本司 四次日北美宗祖の最全総理が立 ?.二世ワ婆頭 ラ光会!

三等長興里 二等都會風…

「新山」 新代教会院 1911年版を大力教養が中生命の総会の中間の場合の中間の場合の中間の場合の中間の場合の中間の表面のである。

4 0

公主努力が中立(場所)